

Bushnell[®]
GOLF

取扱説明書

A1

ゴルフ用レーザー距離計

ピンシーカー **A1** スロープジョルト



A1S_2402

はじめに

この度はピンシーカーA1スローブジョルト(以下ピンシーカー)をお買い求めいただき誠にありがとうございます。

ピンシーカー専用開発されたマイクロプロセッサが組み込まれ、レーザー波が目標物に反射し戻ってくる時間差を高速演算することにより、瞬時に距離を算出します。

初期設定

- ① 後述の「単位の切替」を参照の上、ご使用される測定単位の設定を行います。
- ② 電池残量を確認し、減少している場合は充電をします。

ご使用時の警告と注意 ※本機は競技では使用できません。

- 決して強い光や太陽を覗かないでください。失明の原因になります。
- レーザーは安全なクラス1アイセーフレーザーを使用していますが、近距離で直接レーザー口を覗くことは絶対にお止めください。
- ピンシーカーはゴルフ用精密機器です。取り扱いには十分ご注意ください。
- 防水性能に関わらず雨や湿気にはご注意ください。内部結露や浸水の原因となります。完全防水モデルであっても濡れた後は、拭き取り、乾燥させるなどの対策は必要になります。
- 極端な温度環境下(低温/高温)では誤作動を起こす可能性があります。
- 故障や内部光学システムに影響を及ぼしますので、直射日光を当てたり気温40°Cを超えるような場所(炎天下の車中など)に放置することはお止めください。
- レンズの手入れはブローerをご使用ください。表面の特殊コーティングが剥がれる可能性がありますので、布などで強く拭かないでください。
- ジョルト機能は常には作動しません。詳細は後述します。
- 本機の勾配表示は勾配率(%)表示になります。角度(°)表示とは異なりますので、ご注意ください。また $\pm 2\%$ ($\pm 1^\circ$)は本機精度内となります。
- レーザーの特性上、雨天時はレーザーが雨に乱反射し、正常にレーザー放射できない場合があります。測定に影響を及ぼします。
- IPX6:いかなる方向からの水の噴流(噴射)によっても有害な影響を受けないように保護。
- 防水性能は雨天時の動作を保証するものではありません。
- ピンシーカーには防塵性能がありません。外部から塵やゴミが入り、レンズ内に現れることがあります。
- 液晶の特性上、レンズ内の黒点やノイズは完全に取り除くことはできません。小さな黒点やノイズがあっても測定には影響なく正常品です。
- 本機はリチウムイオン電池が内蔵されています。分解や電池の交換はできません。
- リチウムイオン電池の膨張や液漏れが見られた場合は、すぐに使用を中止し、サポートセンターまでご連絡の上、以降絶対に使用しないでください。最悪の場合、爆発・発火の危険性があります。

本体主要箇所



液晶ディスプレイ

電源ボタンを押したままにすると全点灯(液晶表示が全て点灯)状態になります。これは液晶表示のテスト画面です。このテスト画面で表示される電池容量は実際の容量ではありませんので、目安にはなりません。テスト画面から発射ボタンを離れた際に測定画面に移行しない場合、電池の容量不足の可能性がります。電池の充電をお試しください。※前の充電から時間経過している場合、自然放電(消耗)している可能性があります。



表示単位/精度と感知距離

計測時の表示単位/精度は1ヤード/約±1ヤード以内(最良値)です。グリーン上のピンフラッグ、バンカーエッジ、池の淵、ドッグレッグの木立、コース上のカートを目がけても測定できます。1300ヤード/ピンフラッグ測定時350ヤード(最良値)まで感知する性能を持ちますが、感知距離は目標物の反射率、形状、大きさ、色、手ぶれなど測定時のさまざまな環境により制限されます。

充電

充電ポートに付属の充電ケーブル(USB-C)を差し込み、充電を開始します。満充電にかかる時間は約2時間です。電池容量表示が点滅する場合は電池の容量が不足しています。



充電中：緑のLEDランプが「点滅」
充電完了：緑のLEDランプが「点灯」



※付属品でないケーブルを使った場合の動作は保証されません。またそれにより生じた損害について、当社は一切の責任を負いません。

※リチウムイオン電池は劣化します。長時間使用しない場合なども、定期的な充電を行い、半分程度(約50%)の残量を保って保管してください。

※充電完了後は充電したままにせず、必ずケーブルを外してください。過充電は電池の劣化や高熱化による本体故障の原因になり、最悪の場合、発火・発煙の危険性があります。

スイッチオン

ピンシーカーを構えて、適当な屋外の景色を見ながら**発射ボタン**(本体上部のオレンジ色のボタン)を押します。

電源が入り、視界上にレチクル(透明な液晶画面)が表れます。測定された数値やモードはすべて視界上に表示されます。



電池の消耗を防ぐため無操作後、約50秒で自動的に電源が切れます。

距離測定のやり方

ブレずに測定を行うため、両手で包み込むように持ち、脇を締めてしっかり距離計を支えます。

電源が入った状態で、接眼レンズから目標物を覗きます。

ピントはピント調整リングで調整してください。

※裸眼の場合は接眼レンズから少し(約15mm前後)離すと見やすく、メガネなどをかけている場合はそのまま覗いてください。

最短5ヤードから測定ができます。

- 1)電源を入れた状態で、目標物に液晶中央の丸(○)を重ねます。※ピンフラッグを狙う場合は、レーザー照射面積の広いフラッグ部分に重ねます。フラッグがなびいていない場合はピンフラッグの根本やグリーンエッジのできるだけ照射面積の広い部分を狙ってください。
- 2)発射ボタンを1秒ほど押し、離すと一定の反射がある目標物であれば視界上に距離が表示されます。



※測定し難い反射の少ない対象は、「暗い色」「対象が小さい」「レーザー放射に正対していない」といった対象になります。

※レーザーの特性上、目標の後ろの状況により背景の測定結果を表示する場合があります。

ジョルト&ピンシーカー機能(自動)

ピンシーカー機能は背景も含めた複数の反射情報から最も近くの測定結果を優先的に表示する機能です。

これによりピンフラッグなど細い目標物を狙う場合も、目標物の背景を誤感知することが少なくなります。さらにピンシーカー機能作動時には、本体がピピッと振動し、体感で測定完了を伝えます。

※ジョルト&ピンシーカー機能は常には作動しません。複数の反射情報を感知した測定時のみ作動します。

作動の確認を行う場合は、次の手順をお試しください。

- 1) まず背景にレチクル中央の○を合わせた状態で測定を行い、一度背景の測定値を表示させます。
- 2) 発射ボタンを押したまま、○をピンフラッグの前へ移動(スライド)させます。
- 3) 一番短い距離を優先して表示する機能が働き、測定値が更新されると同時に振動(ジョルト)します。そこで更新された測定値がピンフラッグ(ピンフラッグ測定時)になります。



1)



2)



3)

スロープ機能

ピンシーカーの特徴的なスロープ機能は目標物までの直線距離だけでなく、あなたと目標物との勾配角度とショットの推奨距離を算出し、視界上へ表示します。

直線距離の下に勾配角度と打つべき推奨距離が表示されます。

右図の測定値では「直線距離は160ヤードだが上げ勾配が+6%あるので、171ヤードとしてショットせよ」となります。

右図とは逆に勾配角度がマイナス表示の場合は下げ勾配となり、推奨距離は直線距離表示よりも短く表示されます。

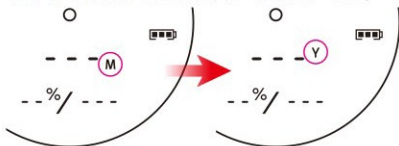


スロープ機能では上下±36%までの勾配率を測定します。ピンフラッグのみならずバンカー、池の淵やグリーンのアゴなどへの測定にも有効です。起伏による距離の差を体感し、身につけることが大切です。

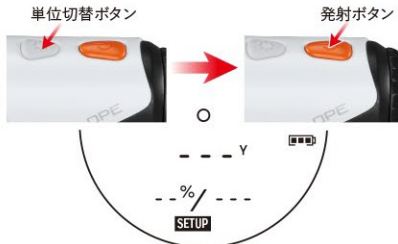
できる限り手ブレを抑えてレーザー放射することが大切です。特にピンフラッグを狙う場合はしっかりと構え、発射ボタンを押した反動で機器が下がってしまわないように底面に手を添えるなどの対策が有効です。

単位の切替

測定単位を切り替える場合は下記の手順を行います。



電源が入った状態で上部の単位切替ボタンを長押しすると液晶下部に「SETUP」と表示され、現在の単位が点滅表示します。単位切替ボタンを短く押し、設定する単位に表示を切り替えて発射ボタンを押して決定します。



※その後、バージョン表示されますので測定ボタンを押すと測定画面に戻ります。

ピンシーカー活用術

ピンシーカーはピンフラッグや目標物までの単純な距離測定以外にもコース・練習場など多くの場面で活用いただけます。あらゆる距離を把握した戦略的プレーをお楽しみ下さい。

- ドッグレッグコースで真っすぐ突き抜けて攻める場合、ブラインドとなっているコーナー近くの木立の頂点を測定し、何ヤードで打てば越えられるかを判断。また、安全に刻んでいく場合、落としたいポイントの目印となる草や丘など任意の目標物を測定し、戦略を立てる。
- グリーン奥の木や森、グリーン手前のバンカー、落としたいポイントの左にある池など“打ってはいけないポイント”を同時測定することによりコース全体の距離を把握。
- ドライビングレンジでの各番手の飛距離の把握。
- ショット後、ボール位置から振り返って自分のキャリー&ランを測定。
- 初見コース及び海外コースでの距離の把握。
- アプローチショットの正確性・精度の追求。
- 任意のポイントまで目視で何ヤードか想定し、実測値との差を認識、コース上での距離感養成。

ピンシーカー A1スロープジョルト仕様

測定性能

測定可能距離：5～1300ヤード

ピンフラッグ測定可能距離：5～350ヤード

測定精度：±1ヤード以内

表示単位：1ヤード

レーザー：クラス1アイセーフレーザー

機能：ジョルト機能(バイブレーション)、
ピンシーカー機能(自動)、スロープ機能

光学性能

望遠倍率：6倍

対物レンズ：18mm

レンズ：フルマルチコート(多層膜コーティング)

アイレリーフ：16mm

ひとみ径：3mm

視度調整：±4°(ピント調整)

ディスプレイ：LCD(黒色表示)

躯体性能

サイズ / 重量：36×95×60mm / 139g

防水性能：完全防水構造(IPX6)

電源：充電式バッテリー(USB Cケーブル)

充電時間：2時間

付属品：専用ケース、USB Cケーブル、レンズクロス、
日本取扱説明書、日本版保証書、化粧箱、
シリアル番号日本正規登録済タグ(本体貼付)

※ピンシーカー、プッシュネルは日本語・英文字共に登録商標または商標です。本取扱説明書の一部または全部の無断複製・転載・表現の引用を禁じます。本取扱説明書の著作権は(株)阪神交易プッシュネルサポートセンターに帰属します。

アフターサポート

お買上げ後、1年以内に通常使用で発生した不具合は無料で点検させていただきます。またその後も有料での製品サポートを承りますので、お買い求めの販売店もしくは(株)阪神交易：0120-804058までお問い合わせください。

※精密機器のため、お時間をいただきますことを予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

シリアル番号の確認

各種メンテナンス、パーツ交換や専用アタッチメント送付の際は事前にシリアル番号をお控えいただき、お問い合わせ時にお知らせいただけますとスムーズに受付が可能です。

本機のシリアル番号は底面にあります。



シリアル番号(11桁)
サポートセンターにて
10年登録保管

BY000000000
MADE IN CHINA

